

長 人 登 壇

仲間と出会い
話したい人

今月の本人 熊本県支部 本山英二さん

2008年7月にアルツハイマー病と診断された本山英二さん（62歳）。普通に会話ができていましたが、最近では言葉が思うように出てこなくなり、周りとのコミュニケーションが取りづらくなっています。

本山さんの妻さつきさんは仕事の傍ら、声楽家としても活動しています。4月15日にさつきさんが声楽コンサートを開くことになり、本山さんが利用

しているショートステイ事業所が、そのコンサートへ本山さんを連れていってくれました。

言葉をうまく出せない本山さんが、コンサートをどう感じたのか、そのときの様子は以下のとおりです。

（熊本県支部 富岡大高）



「歌で言葉がよみがえる」

コンサート会場にショートステイ職員と到着した本山さん。すぐに落ち着かず会場内を行ったり来たりして、開演前に会場が暗くなると入り口に行き、その雰囲気戸惑っておられるようでした。

ここにいるのは難しいのではと思ったとき、1曲目の唱歌「浜辺の歌」が始まると、普段歌を聞いてもハミングしかしない本山さんが、しっかりと歌詞を口ずさんでいるのです。

しかしその後は会場にいることができず、しばらく職員とドライブに出かけました。

コンサート最後の歌曲「花」を会場のお客さんが大合唱する中、戻ってきた本山さんは会場入り口で最初の曲と同様、はっきりと歌っていました。



コンサートで歌う妻のさつきさん（左）



コンサート後、家族一緒に記念撮影

それを見たさつきさんは、歌の途中にもかかわらず本山さんのもとへ駆け寄り、手を引いて一緒にステージへ歩きだしました。そして目を合わせて微笑む本山さん夫妻。最後はさつきさんに抱きしめられながらコンサートは終了となったのです。

その後、本山さんはカラーの花をさつきさんへ贈呈しましたが、なぜか最後まで花を離そうとしませんでした。そのとき本山さんが話しかける知人に「これが…」と何度も言われていたのが印象的でした。

このコンサートの間、本山さんはいろいろな表情や行動で、私たちに思いを伝えてくれました。最後はさつきさんの歌が本山さんの気持ちに届き、歌へとつながったように思います。

情報コーナー 交流の場

宮城●7月5日・19日(木) 午前10:30～午後3:00/翼(本人・若年)のつどい→泉社会福祉センター
神奈川●7月22日(日) 午前10:00～午後3:00/若年期認知症の本人・家族のつどいと講演会→川崎幸病院(新病院)
富山●7月7日(土) 午後1:00～3:30/てるてるぼうずの会→サンフォルテ2階介護

実習室
愛知●7月14日(土) 午後1:30～4:00/元気がい→東海市しあわせ村
滋賀●7月11日(水) 午前10:00～午後2:00/ピアカウンセリング→滋賀県成人病センター職員会館2階
鳥取●7月22日(日) 午前11:00～午後3:00/若年のつどい「にっこりの会」→地域交流センター笑い庵「笑い庵カフェ&マルシェ」(米子市)
広島●7月14日(土) 午前11:00～午後3:00

／若年期認知症・陽溜まりの会広島→中区地域福祉センター(広島市)
7月28日(土) 午前11:00～午後3:30/若年期認知症・陽溜まりの会西部→あいプラザ(廿日市市)
7月28日(土) 午前11:00～午後3:30/木もれびの会→広島市社会福祉センター
宮崎●7月9日(月) 午前11:00～午後2:00/本人交流会「今日も語ろう会」→宮崎県支部事務所

詳細は各支部まで